

騒音・危険・資産価値低下

羽田増便による低空飛行ルートに反対する川崎区民の会 ニュース

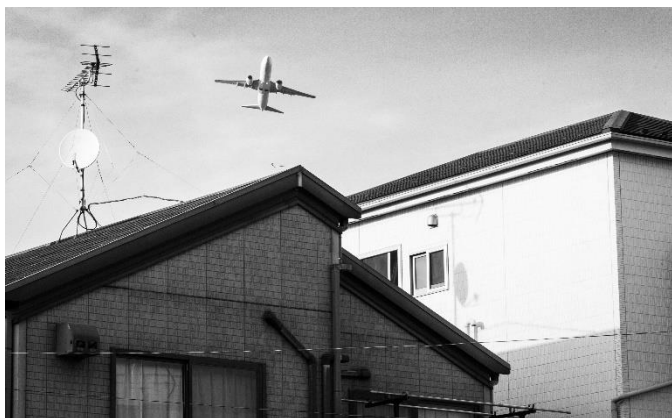
2022年9月 N0-15 代表世話人 橋孝 Tel 044-287-7313 ・ 田辺一雄 Tel 044-333-7833
橋本勝雄 E-Mail : katsuo.hashimoto@gmail.com

静かな空を取り戻したい

「危ない・うるさい」低空飛行が続いています。川崎や東京など広く住民から不安や反対の声がひろがっているのに強行しています。

落下物・墜落の危険、体や心への影響が大きい騒音にさらされています。

みなさん、力を合わせて飛行中止させましょうを!!



『街の声』

我が家の上空をとび去ってしばらくして“ドンドンドド”と太鼓のような音がして、とてもこわい。この音は衝撃波というそうだ。窓を閉め、エアコンをつけても衝撃波が襲ってくるし、同時に、シャーッという音がする。窓を開けるのが好きだが、あけるとひどい衝撃音で、“事故が起きるんじゃないか”、と恐怖のため、気楽に窓をあけられない。夕方窓をあけると、今頃の時期は、鈴虫など虫の音が心地良いのに、夕方はひんぱんに飛ぶから、虫の音もかき消され、秋を感じるどころか、うるさくて怖い。コンビナート上空で落下物があつたら、余計恐ろしい。石油精製の時に出るガスは、マイナス176度で24時間冷やし続けている。ガスもコンビナート内の細い管を通っている。

それに落下物が当たったら・・・と考えただけでもこわくなる。航空会社が組合をつぶすようなことをして、機長をみんな管理職にしたから、ものが言えないようになってしまった。点検もその頃からズサンになったと聞いている。ほんとうにコンビナート上空を飛ばすのは危険で恐ろしい。
(視覚障害の方のご意見)

臨海部と川崎区の防災対策

6月議会「代表質問」(日本共産党)

羽田新飛行ルート問題にかかわる「質疑」のポイントをお伝えします。

<質問> コンビナート・航空機災害のとき、消防団などどう連携するのか

<答弁> (消防局長)「航空機災害が市街地で発生した場合、消防団に支援を行っていただく」
(危機管理監)「要援護者の避難誘導を自主防災組織や地域住民の協力を得て行う」

<質問>「高圧ガスタンクの連続爆発が起こった時の被害想定と計画・避難活動のリスクを、関係者をはじめ広く市民に知らせるべき。要援護者の命を守る事と支援する自主防災組織の方の安全確保を両立させる事は困難。コンビナート事故を起こさせない事が何より重要で、コンビナート上空への航空機の離陸を直ちにやめさせるべきでないか」

<答弁> (市長)「国から安全対策に責任を持って対応する旨の回答をえている」

※町内会の方々からは、避難誘導なんか机上の空論。そんなことできっこない、という批判の声が上がっています。



『自主防災組織とは』

町内会やマンションの管理組合などの身近な地域の人たちで結成されていて、地域防災の基盤として、住民と一体となって防災活動や災害時の助け合いに取り組んでいる団体です。
(かわさき市 広報より)

羽田飛行ルート行政訴訟

東京 26 人と川崎 3 人の計 29 人は「一方的な飛行ルート変更」に異議あり」と、

2020 年 6 月に東京地裁に提訴し 9 月初回公判、コロナ禍で進行が遅延となり 2 回目は 2021 年 2 月、3 回目 5 月、4 回目 9 月その後 2022 年 2 月からは進行協議に移り清水裁判長から岡田裁判長に交代し進行協議は 6 月、8 月と続いている、今回は 10 月 28 日東京地裁で行われます。進行協議は双方の主張の論点整理を進めています。公判は傍聴可能ですが進行協議は一般傍聴が出来ず弁護士と原告(私たち)の参加しか認められていません。現在は原告適格性についての論議が行われています。裁判所は「原告の被害状況を証明しろ」との要求です。日本の裁判は「被害を訴える側が、その被害を証明する必要がある」ということの様です。こんなにうるさい・危険な飛行ルートを早く元に戻すようにしたいです。(原告 橋本勝雄)



《 9・10月行動計画 》

- ☆ JR 川崎駅東口宣伝
10 月 8 日 (土) 14 時～15 時
11 月 19 日 (土) 14 時～15 時
- ☆ 拡大世話人会
9 月 23 日 (金) 15 時～16:30
教育文化会館 第 1 会議室 (2F)
10 月 28 日 (金) 15 時～16:30
サンピアンかわさき第 1 研修室
- ☆ シマホ前
10 月 11 日 (火) 15 時～16 時
- ☆ 京浜急行川崎大師駅前
9 月 24 日 (土) 14 時～15 時
10 月 22 日 (土) 14 時～15 時

9月17日(土)

【 JR 川崎駅前宣伝 】

「羽田増便による低空飛行ルートに反対する川崎区民の会」は JR 川崎駅前にて宣伝行動を行いました。ビラの受け取りもいつもより良く 6 名の通りかかった方が対話に応じてくれました。

スピーチは渋谷の空を守る会の須永さんたち、川崎市の片柳進市議、後藤真左美市議も応援に駆けつけてくださいました。



集会(シンポジウム)お知らせ

「危ないウルサイ」新飛行ルートストップ！

— 各地の運動から学びあい交流しましょう —

10 月 14 日 (金) 午後 6 時 30 分～

於: 教育文化会館 6 階大会議室

参加費(資料代) 500 円

18:00 …開場

20 …開会

30 …シンポジウム

発言者 (敬称略)

須永 知男 (渋谷の空を守る会)

増間 碌郎 (みなとの空を守る会)

大村 究 (羽田問題解決プロジェクト)

山口 宏弥 (元 JAL 機長)

竹内康雄/山田美枝子 (川崎区民の会)

進行 …橋 孝 (川崎区民の会)

挨拶 …畑野君枝前衆議院議員

市政報告…「川崎市の航空機災害対策」

日本共産党市議会議員団

20:30 終了予定

主催:「川崎区民の会」(略称)